

今回の NST NEWS では、当院で新規採用する経腸栄養剤の  
アクアパック Na についてご紹介です。



現在、当院では、**14 種類**の経腸栄養剤を採用しています。

そこへ今回、アクアパックNa、ペプタメンスタンダード 300Kcal(バッグタイプへ切り替え)・400Kcal、  
YH300Kcal・400Kcal を新規採用することとなりました。

ペプタメンスタンダードとYHは今までも規格が違う商品を採用していましたが、  
アクアパックNa は初めての採用となるので、特長や使用方法をご紹介します。



## アクアパックNa

アクアパック Na は、**水分・塩分補給を目的**  
として使用します。

また、食物繊維として近年注目されている  
**グァーガム分解物を 5.0g 配合**しています。

1 パックあたりの主な栄養素の組成は、  
＜表 1＞の通りです。

当院で採用しているアククサポート(経口  
補水液)と比較して、容量は少ないですが、  
100ml あたりの塩分量が多くなっています。

**バッグタイプとなっているため、  
投与の際にイルリガートルに移し替える手間がかかりません。**

＜表 1＞

	アクアパックNa	アクアサポート
<b>容量</b>	<b>203ml</b>	<b>500ml</b>
<b>カロリー</b>	<b>12kcal</b>	<b>45kcal</b>
<b>水分</b>	<b>200ml</b>	<b>493ml</b>
<b>タンパク</b>	<b>0.0g</b>	<b>0.0g</b>
<b>塩分</b>	<b>1.0g</b>	<b>1.5g</b>
<b>Na</b>	<b>394mg</b>	<b>575mg</b>
<b>K</b>	<b>8mg</b>	<b>390mg</b>
<b>浸透圧</b>	<b>170mOsm/L</b>	<b>257mOsm/L</b>

### グァーガム分解物とは…？

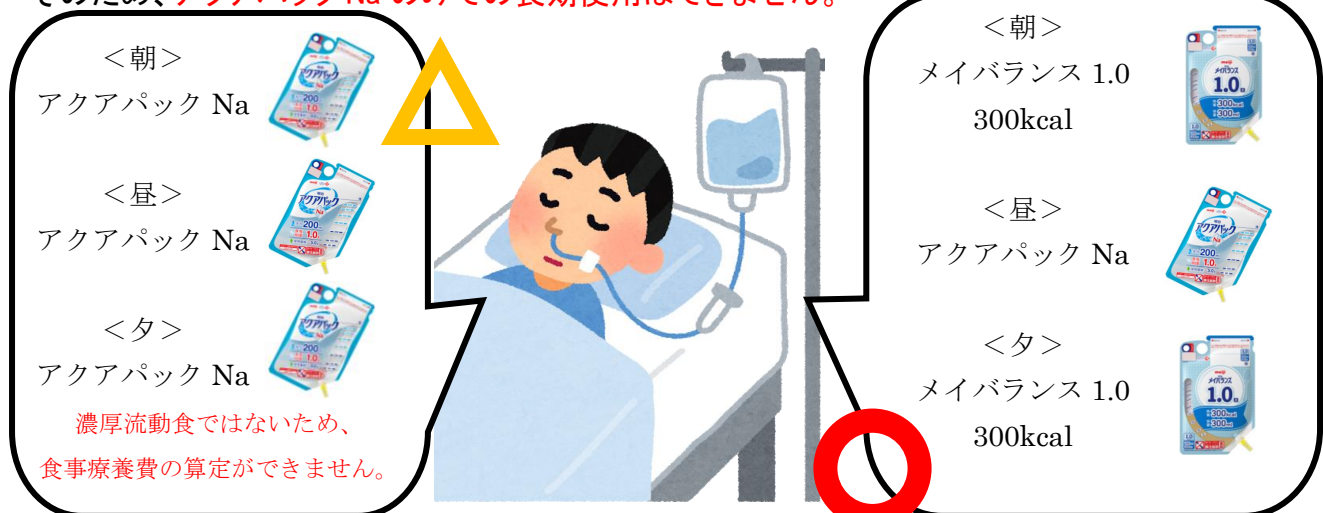
- ・水溶性食物繊維のひとつ。
- ・便秘の予防や改善の効果が期待される。

濃厚流動食と併用している場合は、  
1 食がアクアパック Na のみで使用  
しても問題ありません。

### 《使用上の注意①》

※アクアパック Na はカロリーが低く、濃厚流動食に分類されません。

そのため、**アクアパック Na のみでの長期使用はできません。**



＜朝＞  
アクアパック Na

＜昼＞  
アクアパック Na

＜夕＞  
アクアパック Na

濃厚流動食ではないため、  
食事療養費の算定ができません。

＜朝＞  
メイバランス 1.0  
300kcal

＜昼＞  
アクアパック Na

＜夕＞  
メイバランス 1.0  
300kcal

## 《使用上の注意②》

※アクアパック Na は胃から小腸への排泄速度を考慮して、経腸栄養剤の前に投与します。

また、アクアパック Na と経腸栄養剤が混ざると、チューブ閉塞の原因となる可能性があります。

経腸栄養剤の切り替え時は、少量の白湯でフラッシュが必要です。

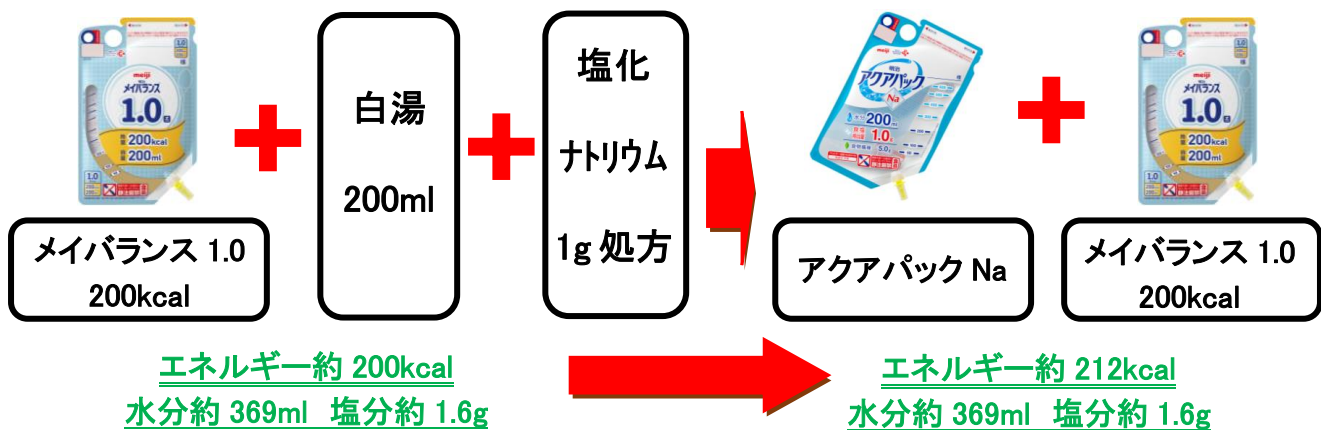
アクアパック Na のみで投与する場合も、投与終了後に少量の白湯をフラッシュして、チューブ内を清潔に保つことが望ましいです。

例)メイバランス 1.0 200kcal 1本とアクアパック Na 1本を投与する場合



## ～アクアパック Na の使用例～

メイバランス 1.0 200kcal 使用しており、カロリーアップは必要ないが、塩分量を増量したい。



★現在、メイバランス 1.0 300kcal や 400kcal を使用している患者様については、白湯をアクアパック Na へ変更するより、メイバランス R300kcal や 400kcal へ変更することで、殆ど同じ組成になり、投与時の手間も軽減できます。

《メイバランス 1.0 300kcal の場合》



何か使用に関してご不明な点がございましたら、栄養科までお問い合わせください

